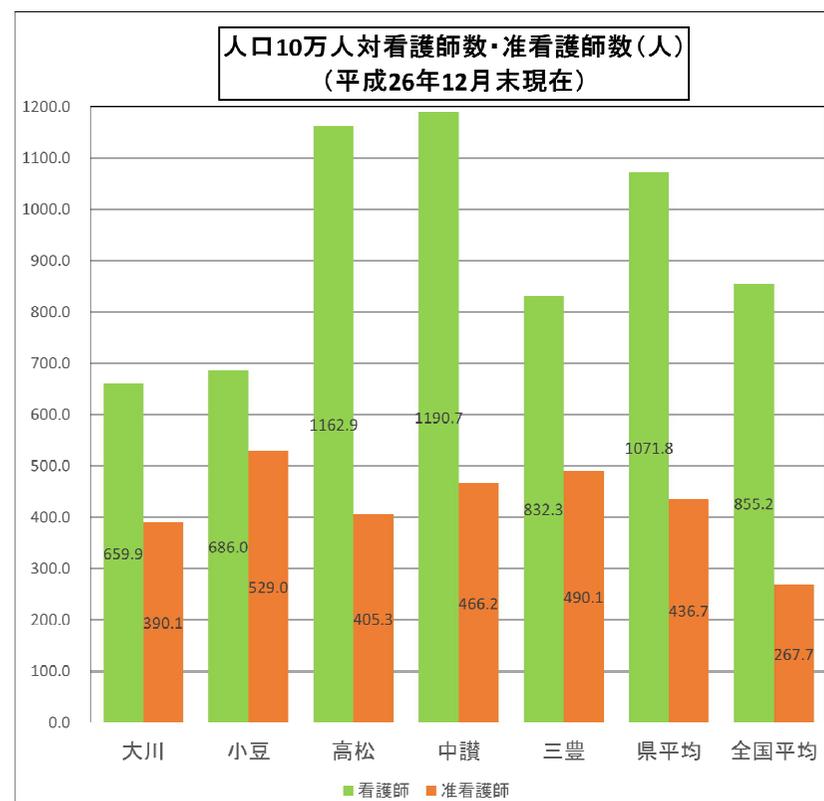
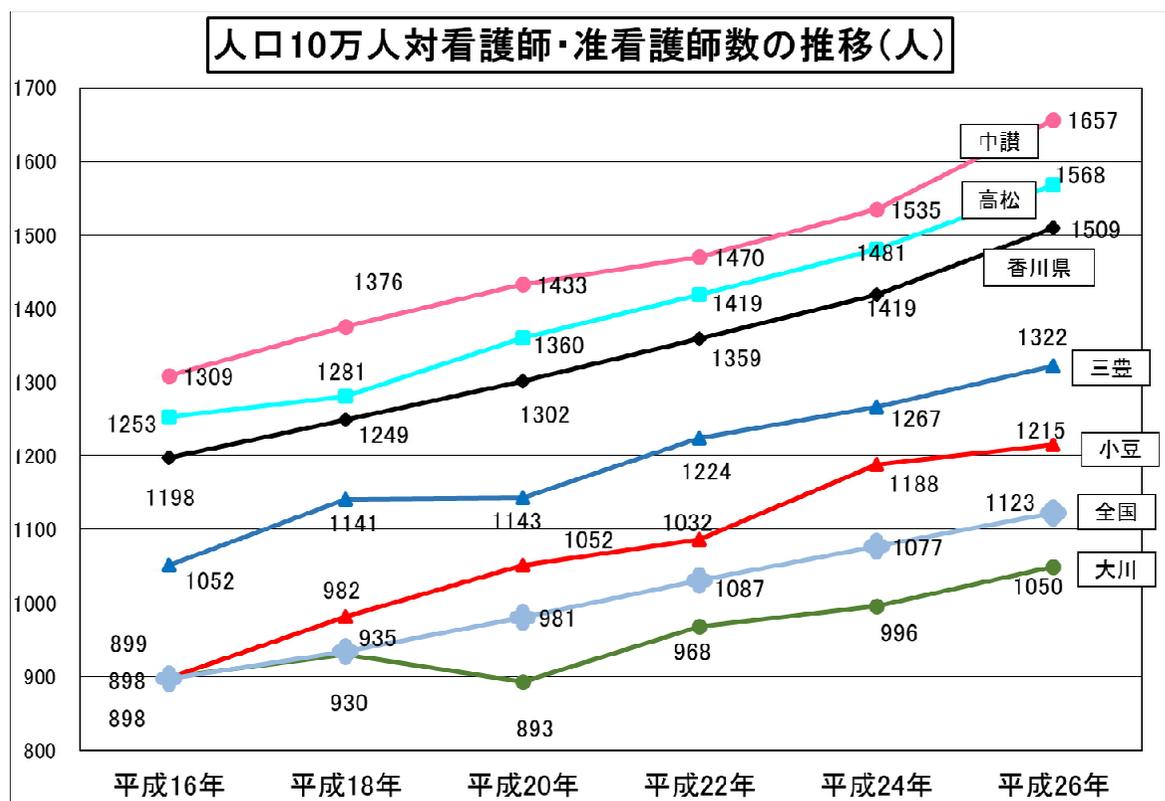


# 香川県の医療従事者数(看護師、准看護師)

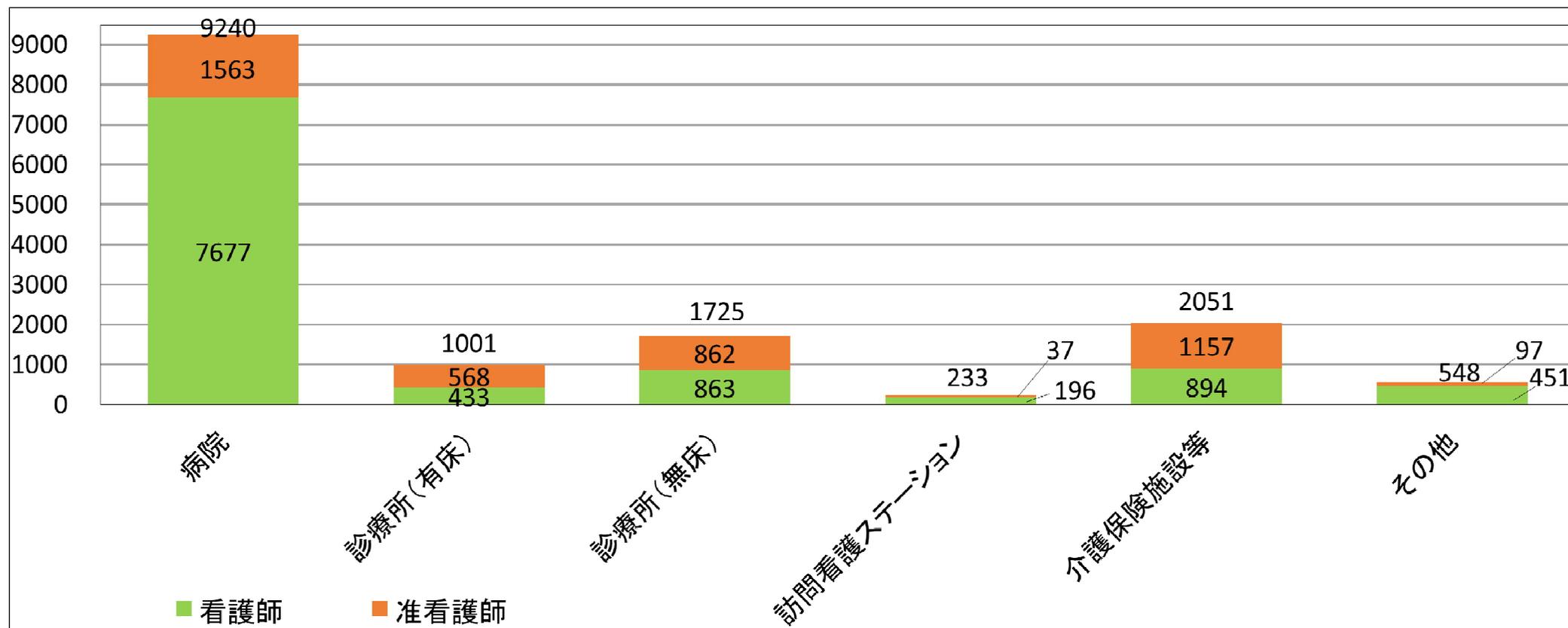
- 香川県の看護師・准看護師数は14,798人。  
人口10万人当たり1508.5人(2014年末現在)であり、全国平均1122.9人より約34%多い。
- 高松、中讃医療圏は看護職員が多く、大川医療圏では全国平均を下回るなど、地域偏在が見られる。



(資料)平成16年～平成26年衛生行政報告例(就業医療関係者)

# 香川県の勤務場所別看護師・准看護師数(人)

- 勤務場所別では、病院の看護師・准看護師数が最も多く(9,240名)、全体の約62%を占める。
- 病院、訪問看護ステーションでは看護師が准看護師より多く、診療所(有床)、介護保険施設等では准看護師が看護師より多い。診療所(無床)では看護師、准看護師はほぼ同数である。



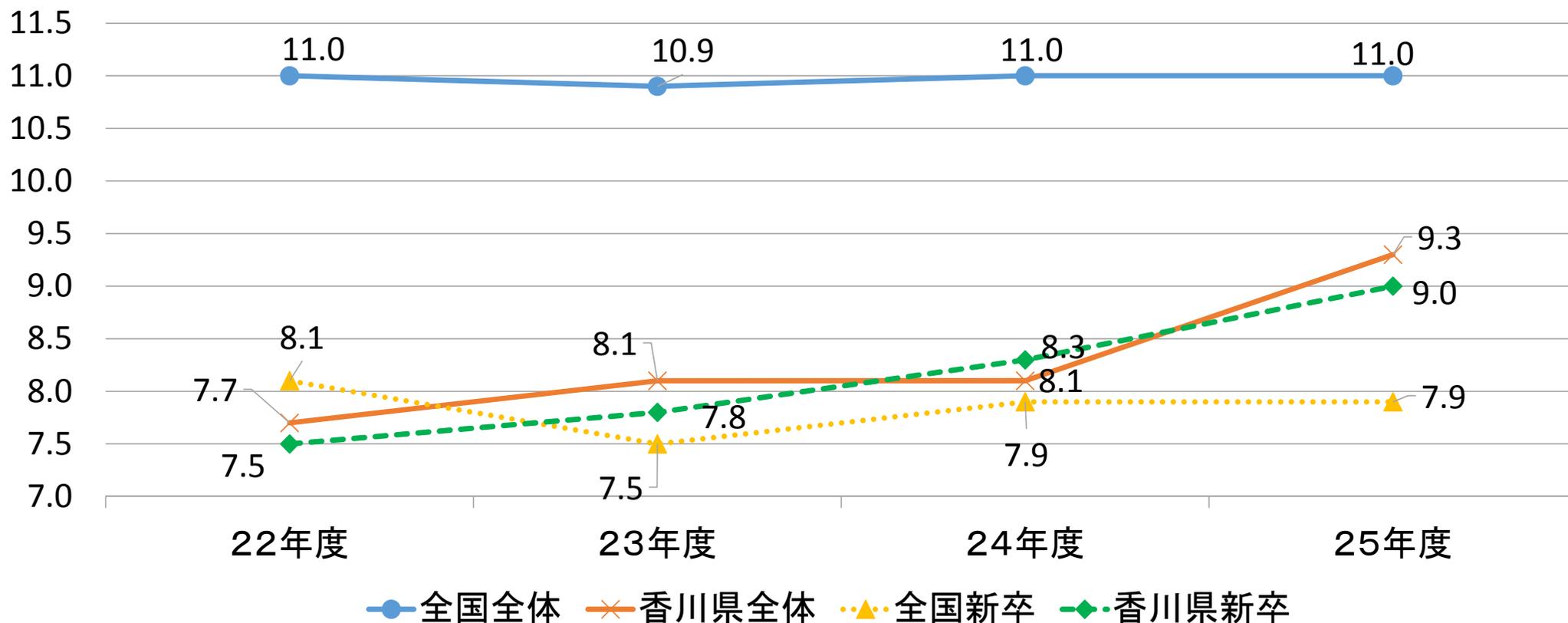
(資料)平成26年衛生行政報告例(就業医療関係者)

※その他の内訳は、助産所、社会福祉施設、保健所、市町村、事業所、学校・養成所、研究機関を合わせた看護師数・准看護師数

# 病院における常勤看護職員の離職率

- 香川県全体の離職率は全国全体の離職率より低く、平成25年度で香川県9.3%、全国11.0%である。
- 新卒看護職員でみると、香川県の新卒離職率は全国新卒離職率より高く、平成25年度は、香川県9.3%、全国7.9% である。

病院における常勤看護職員の離職率の推移(%)

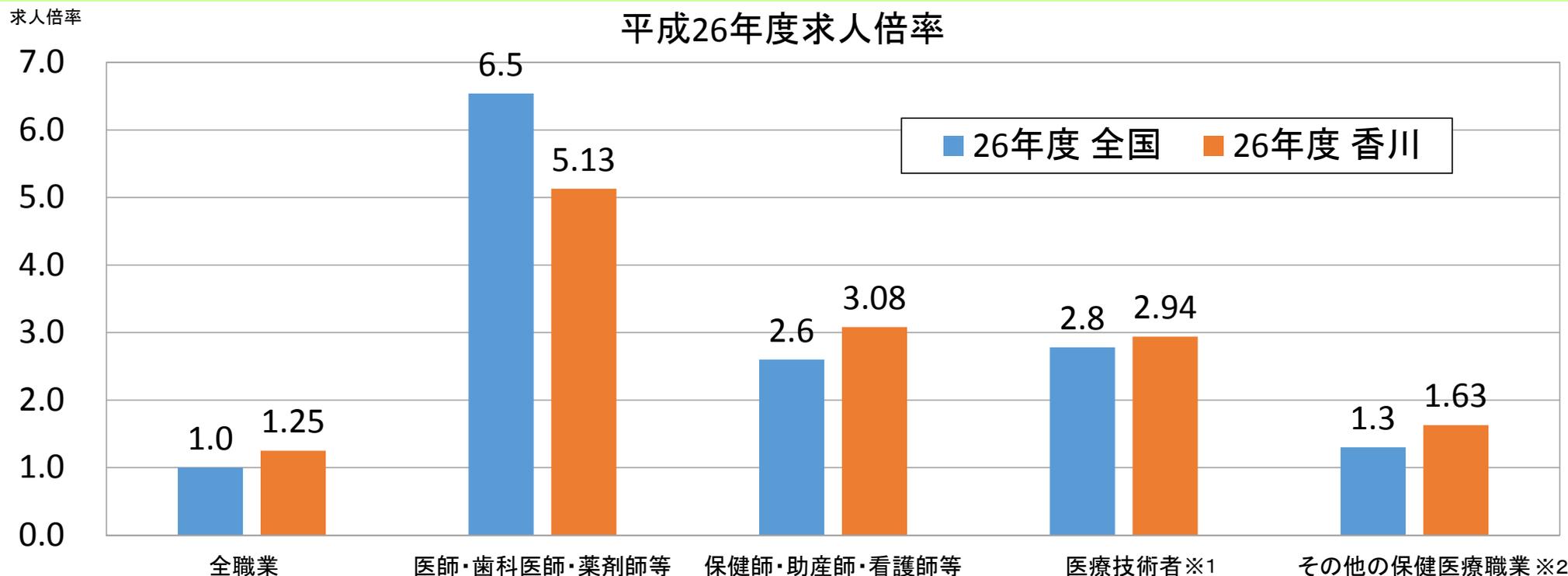


(資料)日本看護協会、香川県看護協会集計結果より

# 香川県の医療従事者の求人倍率（平成26年度）

○平成26年度の求人倍率をみると、全職業の求人倍率に比べ、医師・歯科医師・薬剤師等、保健師・助産師・看護師等、医療技術者、その他の保健医療職業いずれも高くなっている。

○香川県と全国を比べると、医師・歯科医師・薬剤師等は全国より求人倍率が低いが、保健師・助産師・看護師等は全国求人倍率より香川県の求人倍率がより高くなっている。



※1 診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、ME、歯科衛生士等

※2 栄養士、あんま、鍼灸、マッサージ師、柔道整復士等

（資料）厚生労働省職業安定業務統計